

# 同窓会会報

第20号

平成3年3月4日  
静岡県三島市文教町2  
日大三島高校同窓会 発行



## 御挨拶

会長 高田菊平

会員の皆様方におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は当同窓会活動に対しまして、大変御尽力を賜わり厚く御礼申し上げます。

平成も早3年目を迎え、世の中の進歩はまさに日進月歩、まことに早く、皆様方も、それぞれの分野において日夜御苦労され、頑張っておられることうと思います。

とりわけ今年は世界の動きが昨年からまして、さらに激しく、その激動の中の日本の進路をうらなうべき年となろうとしています。

こんな中にあって、特に大切なのは、情報の収集とその対応であります。いち早くこの激しい動きの中で適切な情報を収集し、それを分析して、あらたな展開をしていかなくてはならない。このことは分野のいかんを問わず、この激動を乗り越えていこうとする為には、必要かくべからざるものであります。お互いに年齢的にも忙しい日常であり、社会的にも、又、会社におきましてもそれぞれ重要なポジションとして御活躍されておられます皆様方にとって、“忙中に閑あり”の閑をどこに

求めているのでしょうか。

忙しいという字は“人が亡ぶ”と書くとある人が私に言いましたが、忙しさの中に心のゆとりを求めなくてはならないということを私に苦言してくれたものと思いました。

忙しいところにこのひとときを求めて、同窓会の活動もある面において、こういう役目をはたすものであろうと思いますが、いかがなものでありますか。

同窓会活動も、それぞれの支部活動を母体として、親睦の輪を広げてゆきつつありますが、いつも申し上げておりますように、たやすことなく、継続的に続けて、少しずつその輪をひろげていくことを常に心がけていっていただきたいと思います。

そして、さらにお互いの連体感を強めていくことによって、同窓会としての活動も、確固たるものになっていくことでしょう。

どうか会員の皆様方におかれましては、御健康に十分御留意され、ますます御発展されますよう祈念申し上げ、相変わらぬ同窓会活動に対します御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

(平成3年1月11日)

第1期生・ニューデルタ工業株式会社社長  
(三島市梅名)

日本大学国際関係学部  
十四号館

母校に本館が  
完成する





## 御挨拶

校長 北岡 功

巷間、お聞き及びの通り、15歳人口の急減期を迎える本校としてもサバイバル対策として現3年生を嚆矢とする「特進クラス」、「文理クラス」の設置、ならびに教育機器の導入に伴う14号館の建設など、その実現をみましたが、まだまだ未着手の課題が多くそれぞれの委嘱パートで手を休めることなく定例の会合を続けている所でございます。

前者の実績としましては、国公立大および伝統ある私大への挑戦を許し、すでに昨秋の推薦段階において国大に1人、私大に3名それぞれに決定し、あとは2月～3月の挑戦結果を待つ所でございます。

後者は、ご周知の通り、昨夏7月5日に竣工式を催し、多目的ホールを中心に機能している所でございます。

また、付属独自の本学各学部への（無試験）推薦入学の結果は、まだ最終合計が出ておりませんが、昨年度よりやや劣るのではないかと危惧している所でございます。

いずれにしましても現3年生が15歳人口のピーク期に当たり、この定員を約300名ちかくも上まわる生徒諸君を抱えての進路指導は筆舌に表わしがたい苦労の3年間でございました。

生徒会、部活動は文化部門の放送、写真、美術の3部門が相変わらず健在で、なかでも放送部の諸君が今年も全国1位のNHK杯を獲得してまいりました。体育部門では水泳、テニス、スケートの3部が健在で、ことにテニスでは（個人）で全国1位の栄冠に輝きました。惜しまらくは常勝、柔道部が県優勝を逸し、来年度の捲土重来を期待している所でございます。

最後におわび申しあげたいことの一つに、日頃何かと皆さまのご支援を仰いでおりますのに、本校への入学選抜にかかるご子弟あるいは血縁の方がたの熱いご希望にオールマイティ、お応えすることが叶わず、心苦しく存じあげている所でございます。

この4月に迎える新入生を機に、新しい制服が全学年揃う所となり、それこそ粧いも新たに心機一転の平成3年度に臨む所存でございますので倍旧のご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげ、挨拶に代えさせていただきます。

## 新入会員を迎える

### 歓迎の言葉



三島支部長

久保田 光（一期生）

本年度卒業の生徒諸君、日大三島高校同窓会入会おめでとうございます。我々同窓会員は、貴君達のご入会を心より歓迎と同時に末ながくおつきあいしていただき、新しい時代に即応するような会に育てあげていただきますよう心よりお願いする次第です。

さて貴君達がこの同窓会入会にあたり、その機構は、ご承知の通り各地域が支部となって沢山の会員が、それぞれの支部で活躍していただいているが、何故活動しているのかを述べさせていただきご入会の一助となればと思う次第です。

同窓会の意義は、相互信頼と母校の信念を貫ぬき、永きに渡っての相互扶助を目指して、新しい姿を互いに発見してゆく場所であります。今世界はソ連をはじめ、中

東湾岸、アジア、その他いろいろの経済圏が共産主義から自由主義への移行、また貿易による自由化の波に対し、国を挙げて対応をせられており、その過渡期であり、特に日本に対する各国の自由化の波も身近に感ずる今日この頃ですが、ここに至って同窓生の先輩後輩とともに日本の一員として生きるために指標を設定し、自分の存在価値を正しく把握することができるようしなければなりません。しかしながら人生はこれだけではありません。自分の努力は、日常の生活が人として人たることができなければそれは無価値なものであります。この意味で真実がいかに大切かを考え、人生の糧を自分で見出してゆくことが一番大切ではないかと思われます。正しい考え方の模索が一人であっては大変危険であることは歴史が物語っておるわけですから、人と人との関係の中で発見してゆくべきだと考えます。従って同窓会の大切さを我々はいつも思い起こし、これからご入会いただく諸君は同窓会の大切さをご理解いただき我々とともに未来永久に維持育成してゆこうではありませんか。

本年度入会に当り貴君達のさわやかな感覚を期待し、

## クラス幹事

1組 仲 昌彦	A組 菊池 敦子
2組 石橋 靖久	B組 芳賀 典子
3組 遠藤 雄一郎	C組 内田 陽美子
4組 小澤 桂一	D組 渡邊 真澄美
5組 石和 秀治	E組 佃 浄子
6組 佐野 晶彦	F組 曽根 晃子
7組 山田 文敏	G組 宇津野 みのり
8組 杉山 三樹夫	H組 岩橋 淑恵
9組 菅野 慎太郎	J組 稲葉 静香
10組 小坂 健悟	K組 芹澤 昌美
11組 井出 達也	L組 椎野 愛
12組 岩崎 昭治	
13組 神田 健一	※以上の人気が各クラスの幹事さんに選ばれました。幹事さんを中心としてクラス会などを計画し、よき人生を歩んでください。
14組 芹沢 雅史	
15組 佐藤 淳史	
16組 河合 敦成	
17組 松本 和也	
18組 池田 伸二	
19組 古屋 勝英	

## 各支部長一覧

支部名	三島	田方	沼津	御殿場	裾野	富士	富士宮	清水	静岡	熱海	小田原
氏名	久保田	山田	今井	武藤	勝又	西村	秋山	久保田	松下	米倉	川口功一
	光	守宏	信之	康徳	佳	雅幸	一雅	容弘	悟	久高	
住所	駿東郡清水町柿田九	田方郡大仁町立花三一三三	沼津市市場町一〇一	御殿場市新橋一九七六	裾野市深良一五五一	富士宮市浅間町四一一五	庵原郡富士川町岩淵七八一一三	島田市横井四一一一三	熱海市清水町九一一二	小田原市東町四一一〇一一	
T E L	(○五五九)七一一九三二	(○五五八)七六一五〇〇二	(○五五九)三一一七八七八	(○五五〇)八二一一三四八	(○五五九)九七一三九二	(○五四四)二六一三八四八	(○五四二)八一一〇八八八	(○五四二)四五一八三一五	(○四五七)八一一三〇九三	(○四六五)三四一〇四六四	

あわせてこれから的人生が有意義な人生であることをお祈り申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。

入会おめでとうございます。

### 入会にあたり

31期生代表

稻葉 静香


 私たち平成2年度卒業生は、高校生として修得すべき課程を全て終了し、日大三島高校での3年間の教えを胸に、第31期生として日大三島高校同窓会に入会させていただくことになりました。

私たちが在学中の間には、日本大学の校歌を学ぶことができましたし、さらに、日大三島高校としての独自の校歌を歌えることができました。このことは、ひとつの誇りであり、日大三島高校の伝統を感じるこ

とができたと思っています。

今や、世界の移り変わりはきわまりなくその中において、人間と自然とが調和し、平和で文化的な社会をつくり上げることが強く望まれるようになりました。私たちは、流行の流れにただ同調するのではなく。正しくないことや、考えの違うと思われるものに対し、しっかりととした自分の主張が言えるような人格をつくることが大切だと思います。それには、日大三島高校で養った前向きな情熱、前進へのチャレンジ精神、何事にも全力でぶつかっていく闘志、仕事や学問に対する真面目な姿勢を忘れずに、これから的人生に努力を重ねていきたいと思います。これから私たちの進路は様々ですが、一人一人がこれからのことを見失してしまった学園生活のことを思い出しながら考えていると思います。

日大三島高校で学んだ3年間の若い情熱とエネルギーをそれぞれの場で生かし、互いに切磋琢磨し、日大三島高校の卒業生として恥じぬよう頑張りますので、先輩の皆様の変わぬ暖かいご支援をどうぞ宣しくお願ひいたします。

# 母校だより

## 桜陵祭



平成2年度入学式



シンボルゾーン

クリエイション  
テーマ「創造21世紀我らの時代」とき新入生部勧誘  
女子のこの制服も平成2年度まで仮装行列  
テーマ「東京オリンピック」

プラスバンド



伝統の週番



花の万博へ

スキー教室  
乗鞍高原へボランティア活動  
赤い羽根共同募金平3総体へ向けて  
選手たちへの記念品づくり

## 同窓会入会式

—第31期生・平成3年2月23日—

今回の記念講演会は、シンクロナイズドスイミングの、小谷実可子さんを迎えておこなわれました。テーマは「私が魅せられたもの」でした。女性の講演者は初めてのことであり、世界の水泳界を賑わせている小谷さんとあって、母校8号館講堂は若い熱気にあふれていました。



静岡新聞  
平成3年1月9日



小谷実可子さん

## 母校に本館が完成

日本大学創立100周年の記念事業の一環として、また母校30周年を記念して、日本大学国際関係学部14号館が、平成2年7月に完成しました。この建物が、母校の本館となるものです。この本館の中に様々な教育的機能が集中しています。

この本館が完成するにあたっては、多くの同窓会員の皆様のご協力を得ました。深く御礼申し上げます。そして、母校の大いなる発展を期待されるようお願いいたします。



正面玄関

齊藤政利先生

定年によって退職される



恩師、齊藤政利先生は、平成2年7月30日付をもってめでたく定年退職をされました。先生は、昭和42年4月1日、社会科の教師として母校に奉職されました。そして、昭和52年から退職されるまでのながきにわたり、水泳部の指導にも情熱をそそがれました。その間に、県大会男子8連勝、女子5連勝、また男子東海大会優勝などの成果をのこされました。

先生の新たなる人生に幸多いことを、同窓生一同心よりお祈りいたします。

## お知らせ

金子まさ子先生（保健体育）と田村千恵子先生（数学）は、平成2年3月31日をもって退職されました。

お二人の先生方のご幸福をお祈りいたします。



多目的ホール



エレベーター付きのホール

# 部活動だより

## 文化部

### <美術部>

- 第24回全国高校生ポスター絵画写真映像コンクール  
絵画部門 学校協力賞 (全国1位)
- 平成2年度国土緑化運動育樹運動ポスター  
原画コンクール 県知事賞 伊沢ゆみ子(3年)
- 平成2年度愛鳥週間ポスター巣箱コンクール  
県知事賞 遠藤佐知子(3年)
- 平成2年度全国防犯運動防犯ポスターコンクール  
県最優秀賞 古屋あきさ(1年)
- 平成2年度山火事予防のポスター原画コンクール  
林野弘済会長賞 芹澤 和宏(2年)

- 第24回全国高校生ポスター絵画写真映像コンクール  
絵画部門 佳作(全国4位) 勝又 美希(2年)

### <放送部>

- 第37回NHK杯全国高等学校放送コンテスト  
  - ・テレビ番組課題部門「燃えてみようぜ」  
県1位 文部大臣賞 (全国1位)
  - ・ラジオ番組課題部門「大人へのstep-up」(県1位)
  - ・研究発表部門「校内放送の役割—読書会の活発化」  
県1位・全国4位

- 第20回高等学校ラジオ作品コンクール  
番組制作部門「悩める年頃」 優秀賞 (全国2位)

- 第28回全国高等学校放送コンクール  
ラジオ制作ドラマ・ドキュメント部門  
「金ちゃん！君がいないと」  
中部9県最優秀賞・奨励賞 (全国4位)

- 第28回全国高等学校放送コンクール  
映像制作テレビ部門「男ならしっかりしろよ」  
優秀賞 (全国2位)

- 第7回マックロードキャンパスビデオ  
映像部門「負けるな男たち」テーマ賞 (全国1位)  
駒谷 淳也(3年)

- 第28回全国高等学校放送コンクール  
ラジオ制作アナウンス・DJ部門  
「おしゃべりミックスパイ」  
中部9県優秀賞・佳作 (全国3位)  
橋本 恵美(2年)

## 全国選抜高等学校選手権大会

### テニス部・男子・女子

- 男子は3年連続3回目 —
- 女子は5年連続6回目 —

北九州プリンスホテルテニスセンター

3月21日～25日

※ 健闘を心から祈っています。

## 運動部

### <水泳部>

#### ●静岡県高校総合体育大会

- ・女子総合優勝・女子400Mリレー 1位
- ・400M個人メドレーリレー 1位 甲斐百合香(3年)
- ・200M・400M自由形 1位 中村あつ子(3年)
- ・100M自由形 1位 藍川 康二(2年)

#### ●東海高校総合体育大会

- ・女子400Mリレー 4位
- ・女子200M自由形 2位 中村あつ子(3年)
- ・100M自由形 1位 藍川 康二(2年)
- ・200M自由形 3位 藍川 康二(2年)

#### ●国民体育大会夏季大会

- ・静岡県チーム  
200M混合リレーメンバー 3位 中村あつ子(3年)  
200Mリレーメンバー少年女子B  
4位 小長井麻由(1年)
- 400Mメドレーリレーメンバー少年男子A  
5位 藍川 康二(2年)
- 800Mリレーメンバー少年男子A  
4位 藍川 康二(2年)

### <テニス部>

#### ●第13回全国選抜高校テニス東海大会

- 男子 4位 女子 3位

#### ●国民体育大会東海大会少年の部

- 静岡県チームのメンバー 1位 日置 映正(3年)  
3位 橋本江里子(2年)

#### ●国民体育大会秋季大会少年の部

- 静岡県チームのメンバー 1位 日置 映正(3年)

#### ●全日本ジュニアテニス選手権大会

- ダブルス 1位 日置 映正(3年)

#### ●ウィンブルドンジュニアテニス選手権国内予選

- シングルス 3位 日置 映正(3年)

## ●全日本テニス選手権大会

ダブルス 3位 日置 映正（3年）

## ●全国高校総合体育大会

・シングルス・ダブルス ベスト8 日置 映正（3年）  
 ・ダブルス ベスト8 望月 悟史（1年）

## ●東海高校総合体育大会 ダブルス

3位 橋本江里子（2年） 三浦裕美子（1年）

## &lt;卓 球 部&gt;

## ●国民体育大会東海大会少年の部

静岡県チームのメンバー 2位 児玉 吉彦（3年）

## &lt;スケート部&gt;

## ●静岡県高校総合体育大会

・総合優勝（21連勝）

・2000Mリレー 1位  
 ・5000M・10000M 1位 仲 昌彦（3年）  
 ・500M・1000M 1位 植松美樹子（3年）  
 ・3000M 1位 坪内 香子（3年）

## ●国民体育大会県予選会

・5000M・10000M 1位 仲 昌彦（3年）  
 ・1500M 1位 松浦 克彦（3年）  
 ・500M・1000M 1位 植松美樹子（3年）  
 ・3000M 1位 坪内 香子（3年）  
 ・1000M・1500M 1位 鈴木 勇人（1年）

## ●国民体育大会少年の部

10000M 8位 仲 昌彦（3年）

## 平成2年度事業報告

1. 総会 10月27日 田代パレス  
 (1)開会の辞 (2)会長挨拶 (3)母校校長挨拶  
 (4)議事  
 イ. 平成元年度事業報告 ロ. 平成元年度決算報告  
 ハ. 平成2年度事業計画 ニ. 平成2年度予算案  
 (5)閉会の辞  
 懇談会 (1)開会の辞 (2)来賓挨拶 (3)乾杯  
 (4)懇親会 (5)日大校歌齊唱 (6)閉会の辞  
 2. 幹事会  
 (1)6月23日 田代パレス  
 ・総会の件、母校14号館落成記念の件  
 (2)10月6日 田代パレス  
 ・総会の件  
 (3)2月2日  
 ・第31期生同窓会入会式の件・表彰の件  
 ・会報20号発行の件  
 3. 事業  
 (1)2月23日(土) 母校8号館  
 イ. 第31期生同窓会入会式 ロ. 記念講演会  
 (2)3月4日 同窓会報発行20号  
 4. 支部 熱海 4月1日 魚直  
 5. その他 桜樹会（母校出身で熱海市役所勤務者）  
 1月19～20日 伊豆長岡狩野川荘

## 日置映正君（テニス部）と放送部に、同窓会より奨励金がおくられる

同窓会は、表彰規定にもとづき、日置映正君と放送部に対して、奨励金（10万円ずつ）をおくることになりました。今後の大きいなる活躍と発展を期待するものです。どうぞ頑張ってください。

## ご挨拶



日置 映正

この度は伝統ある日大三島高校同窓会より、奨励金をいただくことになりました。誠にありがとうございます。お陰様で、先生方、諸先輩方のご理解とご支援をいただきまして、目標に向かって頑張ることができました。何度も海外遠征に行くことができましたし、あこがれのウィンブルドンでもプレーすることができました。テニスだけではなく、精神的にも成長することができたと思います。これからも、みなさんの期待にこたえられるよう頑張ります。

## 放送部を代表して



風間 正二郎

1年の春、放送部に何気なく入部してから、早いもので卒業となりました。そのような時、日大三島高校同窓会より放送部が奨励金をいただくことになったのは、大変嬉しく思うと同時に、よき記念となりました。部活を続けてきて、良い仲間がたくさんできました。顧問の先生はもちろんのこと、諸先生方や諸先輩方にも大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。（文部大臣賞受賞メンバー・石井博・吉川昌秀・成川正信・風間正二郎・杉山貴浩 以上5名）



高田菊平会長挨拶  
各支部より多くの同窓会員が集まる



一日大節を歌う一

### 総会風景

平成2年10月27日  
田代パレス



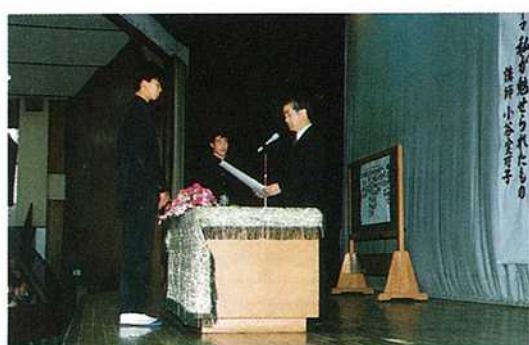
野球応援 一夏の県大会一  
この学生服も平成2年度をもつて見られなくなる

### 幹事会風景

平成3年2月2日  
田代パレス



遠藤日出雄幹事長挨拶



入会式での表彰風景  
平成3年2月23日

第30期生・同窓会入会式  
平成2年2月24日

記念講演会

「郷土とわが青春」

歴史小説家 江崎 悅氏

牧之原  
侍達の茶道公演  
江崎 悅

